

第 15 回番組審議議事録

日時：2025 年 12 月 16 日(木)11:00am

場所：於 (株)QVC ジャパン本社会議室/Web 会議システム

出席者：

委員 菅谷 実様、岩浪 剛太様、高芝 利仁様、木下 のぞみ様、

コメント事前提出：田中 絵麻様、野村 宗芳様、木田 真由美様

当社側：

代表取締役 石原 収

経営企画本部 堀 憲輔

放送編成本部 斉藤 成洋

オブザーバー：

株式会社 QVC ジャパン Content & Sales Strategy

Schedule Senior Manager 井貝 明子

株式会社 QVC ジャパン Advertising Compliance

Manager 寺尾 勝

株式会社 QVC ジャパン Commerce Programming

Supervisor 稲子谷 秀昭

株式会社 QVC ジャパン Commerce Programming

Program Planner 坂下 展子

株式会社 QVC ジャパン Merchandising

EL/HG Manager 長澤 健太郎

株式会社 QVC ジャパン Merchandising

EL/HG Senior Buyer 小林 亮太

株式会社 QVC ジャパン Merchandising

Merchandise Planning Manager 名雲 勇人

株式会社 QVC ジャパン Merchandising

Merchandise Planning Lead Product Planner 小島

本審議会においては、下記番組を審議対象とし、委員より意見がなされた。

(審議対象番組)

- 静電気を除去しながらお掃除できるモップ (Today's Special Value)

* 2025年11月4日(火) 0:00 放送

(番組審議委員意見)

- ✓ 年末の大掃除シーズンに合わせたタイムリーな商品選定であり、関心を持ちやすい内容であった。
- ✓ 当初は価格や値引き率について疑問を感じたものの、番組を通じて高機能商品であることが徐々に理解できた。
- ✓ 静電気除去の仕組みについて、風船とビーズを用いた実演映像は視覚的に分かりやすく、商品の特徴理解に効果的であった。
- ✓ 除電の効果を示す比較表示や動画による説明は評価された一方、専門的な説明と簡易的な演出とのバランスに疑問を感じたとの意見もあった。
- ✓ 関連商品の案内について、送料が別途発生する点や、組み合わせ購入時の送料条件が分かりにくく、視聴者に十分伝わっていなかった可能性が指摘された。
- ✓ 送料表示、出演者の口頭説明、画面上の表記の間に一貫性がなく、混乱を招く恐れがあった。
- ✓ 「先行販売で最安値」「持っていて損はない」といった表現について、誤解を招く可能性や表現の妥当性を懸念する声があった。
- ✓ 除電率の比較表示について、前提条件を踏まえると並列表記の妥当性に疑問が残るとの指摘があった。
- ✓ 購入数表示やカウンターについては、参考情報として受け取れる一方、煽りと感じられる可能性もあり、表現の工夫が望まれる。
- ✓ 商品の耐久性や、長時間使用した場合の除電効果の持続性について、より明確な説明が欲しかったとの意見があった。
- ✓ 映像演出において、室内利用のイメージと出演者の服装が一致しておらず、やや違和感を覚えたとの指摘があった。
- ✓ 全体として、商品の利便性や使用シーンは分かりやすく伝えられており、家庭内の様々な場所で使える点は高く評価された。

(当社側の説明・回答 要旨)

- ✓ 送料については新たな送料体系導入後の運用であり、条件説明が不十分であった点を

課題と認識している。今後はより分かりやすい表示を検討したい。

- ✓ 表現については、比喩的・慣用的な言い回しが誤解を招かないよう、今後の表現選定に注意する。
- ✓ 返品・交換表示については統一されておらず、分かりにくかった点を改善点として捉えている。
- ✓ 除電の仕組みについては、専門的説明を簡略化し視聴者に伝えやすい表現を優先したが、補足説明のあり方は今後の検討課題とする。
- ✓ 購入数カウンターや演出、出演者の服装についても、視聴者の受け止め方を踏まえ改善を検討する。

以上

